



平成 29 年 9 月 28 日

各 位

上場会社名	株式会社三越伊勢丹ホールディングス
代 表 者 名	代表取締役社長執行役員 杉江 俊彦 (コード番号3099東証第1部、福証)
問 合 せ 先	業務本部総務部コーポレートコミュニケーション担当長 滝口 一雄 (TEL 03-6205-6003)

### 当社子会社の店舗営業終了のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社完全子会社である株式会社三越伊勢丹(以下「三越伊勢丹」)の伊勢丹松戸店の営業を3月21日をもって終了することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当社グループの中期経営計画について

当社グループは、将来の持続的な成長に向けて、「百貨店本業の再構築」「成長事業の選択と集中」に重点的に資源配分し、あわせてその実現のための「基盤構築」に取り組んでいます。

2017年から2018年度にかけては、構造改革にスピードを持って取り組むと共に、成長事業の選択と集中を図ることで、2019年度以降の再成長フェーズにつなげてまいります。

このような中、将来的に収益の改善が見込めない店舗・事業については構造改革を実施することにより、限られた経営資源を成長分野に再配分し、将来に向けて企業の存続と持続的な成長を果たすため、伊勢丹松戸店の営業終了を決議いたしました。

伊勢丹松戸店をご愛顧頂くお客様、地域の皆様にはご迷惑、ご不便をおかけすることになり、深くお詫び申し上げますとともに、長年のご愛顧に心より御礼申し上げます。

#### 2. 今回の判断に至る経緯について

伊勢丹松戸店は1974年に開店し、1995年に新館を増床しピーク時(1996年)には売上高336億円にまで拡大しました。しかしながら、消費者の購買行動の変化や同一地域内の競合環境が厳しくなったこと等により売上が低下し赤字が恒常化していました。

2013年には大規模なリモデル投資を実施しましたが、効果が限定的で黒字化までには至りませんでした。

その結果、2008年度から2016年度にかけて合計約38億円の減損損失を計上しました。

このような環境のもと、今後現店舗の競争力を高めたいうえで運営を続けるためには多大な投資が必要となる中、投資回収の見込みが立たないことなどを踏まえ、平成30年3月21日をもって現店舗の営業を終了することといたしました。

### 3. 営業を終了する現店舗の概要について

店舗名	伊勢丹松戸店
所在地	千葉県松戸市松戸1307番1号
沿革	昭和49(1974)年4月19日開店
店長	橋 淳央
店舗面積	30,988 m <sup>2</sup>
売上高	181億3千万円
従業員数	377名(無期雇用者146名、有期雇用者205名、他26名)

(注)売上高は平成29年3月期実績。従業員数は平成29年4月現在。

### 4. 従業員の処遇について

伊勢丹松戸店に勤務する従業員の内、無期雇用者については店舗の営業終了後、他部門・他店舗で引き続き勤務することを予定しております。また、伊勢丹松戸店のみを勤務地とする条件で雇用契約を結んでいる有期雇用契約社員については、営業終了時点で他店舗などでの就業を希望する者に対して、再雇用を予定しております。

### 5. 業績に与える影響について

平成30年3月期の連結業績に与える影響は軽微です。

以上